



# 全力一心

令和4年度 学校便り  
令和4年 6月  
NO. 4

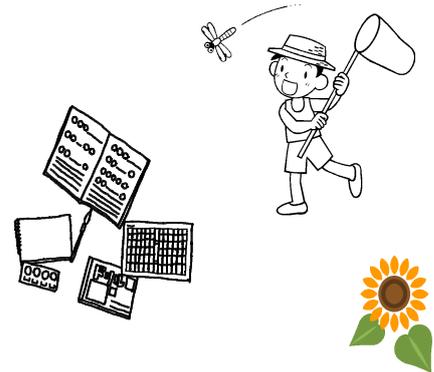
## 生徒指導強化月間

令和4年度がスタートして、もうすぐ3か月が過ぎようとしています。4月、5月は一つの学年に進んだ緊張もあり、学習にも生活にも集中して取り組む姿が多く見られました。

新しい環境で2か月も過ごせば、当然慣れてきます。慣れてくると、「自分らしさが出せる」という良い面もあれば、「マンネリ化」的になってしまうマイナスな面も出てくるようになります。

そういった状況を踏まえ、6月下旬から7月までのおよそ1か月を、「生徒指導強化月間」として、子どもたち、職員、保護者の皆様に改めて子どもたちの生活を見直していく機会にしていきます。この機会に、学校や地域でルールを守ったり、やるべきことはきちんとやったりなど、学習や生活に向かう態度・行動を正しい方向にコントロールしたいと考えます。そうすることで、もうじきやってくる夏休みも事故やケガもなく前向きに過ごせるはずです。

学校では具体的に次のように取り組んでいきます。



- ◇学年集会で、気を付けてほしいことを伝える（6月24日・7月13日）
- ◇下校時間の見回り（下校や遊びが安全かを見て回ります）
- ◇基本的な生活習慣の定着（チャイム黙想、休み時間の過ごし方、廊下の歩き方など）

ご家庭でも、「ルールを守る」「やるべきことをきちんとやる」などの基本的なしつけを改めて見直し、子どもたちが幸せな毎日を送れるようご支援をお願いします。

守れているか振り返りを

- ◇今の時期の帰宅時刻は17時30分です。
- ◇自転車に乗るときヘルメットをかぶります。
- ◇危険な遊びはしません。
- ◇ゲームやSNSは、家の人と決めたルールを守ります。 など

## 熱中症予防を踏まえたマスク着用の現状

熱中症予防を優先して『「体育の時間」「登下校」はマスクを外す指導』をしています。体育は100%ですが、登下校は50～60%程度です。登下校にマスクを外す人は増えてきていますが、まだ不十分です。登下校でも熱中症的な症状を訴える子も見られます。下校時に外しなさいという指導は学校で繰り返していきますので、登校時に外しなさいという指導をご家庭でお願いします。



この2年、マスクを着けなさいと言われてきていますから、外しにくくなっている人がいても当然です。根気強い指導が必要だと考えてます。

# いのちの週間

宮崎県では、「宮崎県いのちの教育週間」を7月1日～7月7日に設定して、いのちの大切さを子どもたちに実感させ、自他のいのちを大切にしようとする態度・行動を育てていこうとしています。川南小でも、当然、同じように「自他のかけがえのない命を大切にする子どもの育成」を目指して取り組んでいます。川南小では、その強制的な取組を「いのちの週間」と名づけ、7月4日～7月8日に行います。具体的な取組は以下のとおりです。

- ◇「宮崎県いのちの教育週間」についての放送
- ◇全校集会での話（7月6日）
- ◇教室等での掲示の工夫（道徳などで書いた感想や意見）
- ◇校内掲示板の活用（子ども SOS ダイアルの掲示）
- ◇授業での取組
- ◇「いのちの本コーナー」の設置



## 7月 行事

日	曜	行 事
1	金	参観日、地区懇談会 13:40～14:25 参観授業      14:25～14:40 下校指導 14:45～15:30 地区懇談会
4	月	いのちの週間（～8日）、全校集会
5	火	フッ化物洗口
8	金	プール清掃（6の2）
11	月	夏休み図書貸し出し週間（～15日）
12	火	フッ化物洗口
15	金	給食着持ち帰り
19	火	フッ化物洗口
20	水	終業式、集団下校
21	木	個人面談（～22、25、26、27、29日）